

異動届出書の書き方

退職の場合

通常年度の
記載例

年税額	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	4月分	5月分
円 100,000	円 8,700	円 8,300	円 8,300	円 8,300	円 8,300	円 8,300	円 8,300	円 8,300	円 8,300	円 8,300	円 8,300	円 8,300

残額 66,400円

既に払込済 33,600円

〔1〕 異動があった場合は、速やかに提出してください。

年 月 日提出 (宛先) 安曇野市長		(特別徴収義務者) 給与支払者	住所(居所)又は所在地	〒399-8287 安曇野市豊科6000		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度	
			フリガナ	カズキガイシャ ○△□		特別徴収義務者 指定番号	0 1 2 3 4 5 6 7		
			氏名又は名称	株式会社 ○△□		宛名番号 ^{※注2}	7		
			代表者の職氏名	代表取締役 豊科 一郎		連絡先の氏名及び 所属課、係名並び に電話番号	課・係	総務課	
			個人番号 ^{※注3} 又は法人番号			氏名	堀金 二郎		
						電話	0263-71-2000 (内線)		
給与所得者			(ア)			異動の事由			
受給者番号(整理番号)	フリガナ	アツミノ タロウ	特別徴収税額 (年税額)	100,000円		① 退職			
氏名	安曇野 太郎 (旧姓)		(イ) 徴収済額	6月から 9月まで	33,600円	② 転勤 ③ 合併 ④ 休職 ⑤ 長期欠勤 ⑥ 死亡 ⑦ 会社解散 ⑧ 住所誤報 ⑨ その他 (特別徴収不可)			
生年月日	昭和54年 6月 25日		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	10月から 5月まで	66,400円	異動後の未徴収税額の徴収方法			
個人番号 ^{※注3}	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2		異動年月日	○年9月30日		1. 特別徴収継続 → 転勤先の事業所へ送付			
1月1日現在の住所	安曇野市穂高6658					② 一括徴収 (10月分で納入) (11月10日納期分) → [2]を記載			
給与の支払を受けなくなった後の住所	同上					3. 普通徴収 → [3]を記載			

〔2〕 給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

理由	1. 異動が 年12月31日までで、申出があったため (月 日申出)	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)
	2. 異動が 年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため	10・25	66,400円

〔3〕 普通徴収の場合

理由	1. 異動が 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
	2. 異動が 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため
	3. 死亡による退職であるため

※「9. その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。

1 (普B)	他の事業所で特別徴収 (例: 乙欄適用者)
2 (普C)	給与が少なく税額が引けない (例: 年間の給与支給額が93万円以下)
3 (普D)	給与の支払が不定期 (例: 給与の支払が毎月でない)
4 (普E)	事業専従者 (個人事業主のみ対象)

転勤の場合

◎ 新勤務先が特別徴収を行なっている場合には転勤扱いにしてください。

1. [1] 欄を旧勤務先で記入して、新勤務先へ回送してください。
2. 新勤務先では、[4] 欄を記入して、市役所へ送付してください。

[1] 異動があった場合は、速やかに提出してください。

_____年 _____月 _____日提出 (宛先) 安曇野市長	(特別徴収義務者) 給与支払者	住所(居所)又は所在地 〒 399-8281 安曇野市豊科6000	フリガナ カブシキガイシャ ○△□	氏名又は名称 株式会社 ○△□	代表者の職氏名 代表取締役 豊科 一郎	個人番号※注3 又は法人番号
受給者番号(整理番号)	フリガナ	アツミノ タロウ		(ア) 特別徴収税額(年税額)	100,000 円	
氏名	安曇野 太郎 (旧姓)		(イ) 徴収済額	6月から 9月まで	33,600 円	
生年月日	昭和54年 6月 25日		(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	10月から 5月まで	66,400 円	
個人番号※注3	1	2	3	4	5	6
1月1日現在の住所	安曇野市穂高6658		異動年月日	○年9月30日		
給与の支払を受けた後の住所	同上					

1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
特別徴収義務者指定番号	0 1 2 3 4 5 6 7	
宛名番号※注2	7	
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課・係	総務課
	氏名	堀金 二郎
	電話	0263-71-2000 (内線)
異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法	
1. 退職	① 特別徴収継続	→転勤先の事業所へ送付
2. 転勤	2. 一括徴収	→[2]を記載
3. 合併		
4. 休職	〔 _____ 月分で納入 〕	→[2]を記載
5. 長期欠勤		
6. 死亡		
7. 会社解散	(月 日納期分)	→[3]を記載
8. 住所誤報	3. 普通徴収	
9. その他(特別徴収不可)		
※「9. その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。		
1 (普B)	他の事業所で特別徴収(例:乙欄適用者)	
2 (普C)	給与が少なく税額が引けない(例:年間の給与支給額が93万円以下)	
3 (普D)	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	
4 (普E)	事業専従者(個人事業主のみ対象)	

 *
 *
 *
 *

[4] 転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※ 新規事業所の場合は記入不要です。)	〒 399-8101	連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課・係	給与係	新しい勤務先では		※市町村記入欄
新しい勤務先の住所(居所)又は所在地	安曇野市三郷明盛4810-1				月割額	8,300 円を	
フリガナ	カブシキガイシャ ××××××				10月分から徴収し、納入します。		
氏名又は名称	株式会社 ××××××				新規の場合は、いずれかを○で囲んで下さい。		
代表者の職氏名	代表取締役 穂高 四郎				納入書	要 ・ 不要	
個人番号又は法人番号		電話	0263-77-2109 (内線)	受給者番号			